

そよみがせたまより

2007 9月号

まあるい、お供え物……

最近、監修の「この歯磨き粉はいいよ」のようになり、まあるいお供え物のように、ごまかか青い柿(?)を供えて行ってくれる(笑)。
初めて気づいた時は、面白いのでしばらくはそのままにしておこう、と思いましたが、何日後かの悔りにふと気づくと、まあるい柿……
ちよっとなんだか寂しいね、と話しながらスタッフが帰ると、次の日「なんだよこれ！」

なんと新しい柿に変わっている！

それなら、しばらくはかきまわすけど、未だにごまかか定期的な新しい柿や、最近では赤い柿だったりミカンなど、色々入れ替えてくれて、いつも当院には新品のお供えものが供えられています(笑)



一言メモ

ConCool ジェルコートF

- ・ 歯磨剤としても、フッ素コート剤としても使用できる。
- ・ フッ素配合で、歯を強くし、再石灰化を促進。
- ・ 殺菌剤配合により、むし歯・歯周病を予防。
- ・ 歯石の原因を除去し、歯面の汚れを落とす。
- ・ ジェル状なので、歯間など細かい部分まで、いきわたり浸透。
- ・ 発泡剤・研磨剤・着色料無配合。
- ・ 薬用マウスウォッシュ「ConCool」と併用すると相乗効果で効果的。

正しい歯の磨き方②

歯の形や大きさ、歯並びは人それぞれ違うので、一番良い磨き方というのは人によって違います。
当院では歯や口の状態を診て、患者さんの歯ぐきの状態や汚れの付き具合、そして「これまで患者さんが行っていた方法を考慮して、個々の患者さんに応じて最も適した方法を指導していきます。」
今回は、先月お伝えさせていただいた、**歯周病を予防する歯磨き**の一般的な磨き方を紹介します。



① 左の写真のように、歯と歯肉のすきま(歯周ポケット)に、歯ブラシの毛先を入れるような感覚で、一歯ずつ小刻みに磨くことにより、歯周ポケット内の汚れを取り除く。



② 歯肉に歯ブラシを軽く当て、小刻みに動かすこと(歯肉マッサージ)により、歯肉の血行が良くなり、歯肉が引き締まる。



今月のスタッフ紹介

衛生士 菊地 香里



開業時から勤務しています。
歯科医院というと、痛い・恐いというイメージで、なかなか足が遠のいてしまいますが、早めに来ていただくほど処置も簡単に終わり、お口の中もよりよい状態で保つことができます。
笑顔で帰っていただけるような、安心できる歯科医院を目指して頑張っております。気になることがありましたら、気軽に相談してください。

院長より

歯周病は早い人で20代前半、20代後半には約80%の方が発症する一般的な病気です。そして、初期の自覚症状は風邪と異なり、分かりにくく治りにくいため、思っているより厄介な病気です。

特に、ヒトが持っている免疫力との関連が強いとされており、すなわち、風邪を患った時、寝不足の時、お酒の飲みすぎた後、あるいは長旅の後の疲れが貯まった時など、健康なヒトでもなりやすいのはそのためです。

免疫力に関連がある病気に對して最も有効な方法として、原因である細菌の除去のほかに体の代謝、血液の循環を良好にすることがとても有効です。ブラッシングの目的として歯周病の原因の細菌をとるほかに、歯肉の血行を良くするためのマッサージ効果があります。寒風摩擦や整体治療に相通するところがあります。

このようにスパー銭湯で温まり、マッサージを受け、気持ち良くなるのと同じ感覚でお口の健康を楽しんでください。